

## ドイツの言語と文化 第2回 言語パート1：文字、発音、動詞の現在人称変化

### 1. ドイツ語の文字

#### 1-1. 英語と同じもの

大文字	小文字	名称	大文字	小文字	名称
A	a	アー	N	n	エン
B	b	ベー	O	o	オー
C	c	ツェー	P	p	ペー
D	d	デー	Q	q	クー
E	e	エー	R	r	エア
F	f	エフ	S	s	エス
G	g	ゲー	T	t	テー
H	h	ハー	U	u	ウー
I	i	イー	V	v	ファオ
J	j	ヨット	W	w	ヴェー
K	k	カー	X	x	イクス
L	l	エル	Y	y	ユプシロン
M	m	エム	Z	z	ツェット

\* 名称は、本来は発音記号で表記する必要があるが、時間の関係でここでは省略する。

#### 1-2. ドイツ語独自のもの

大文字	小文字	名称
Ä	ä	アー ウムラウト
Ö	ö	オー ウムラウト
Ü	ü	ウー ウムラウト
なし	ß	エスツェット

\* A/a と O/o と U/u にウムラウト (Umlaut) 付の文字 (それぞれ Ä/ä, Ö/ö, Ü/ü) がある。

\*\* 小文字のみ ß (エスツェット、Eszett) が存在する。ss と同じだが、場合によってはこちらを使う。

### 2. ドイツ語の発音

#### 2-1. 基本原則

- ・基本的に、ローマ字読みに近い。
- ・アクセントは原則として第1音節に置かれる。
- ・原則として、アクセントがある母音のうち、次に子音が1つなら長母音（長く発音する）、2つなら短母音（短く発音する）と考えればよい。

## 2-2. 注意を要する発音（母音）

ドイツ語の単語は、名詞は必ず語頭を大文字にする。

ウムラウト付きの母音（ä, ö, ü）

- ・ ä は、「エ／エー」と発音される。e と似ている。

（例）Träne 涙

- ・ ö は、o（オ）を発音するときの口のかたちで、e（エ）と発音するようにする。片仮名表記では「エ／エー」とすることが多い。

（例）Öl オイル、hören 聞く

- ・ ü は、u（ウ）を発音するときの口のかたちで、i（イ）と発音するようにする。片仮名表記では「ユ／ユー」とすることが多い。y も同じ発音になる。

（例）grün 緑の、Hütte 小屋、Typ タイプ

必ず長く発音される母音

- ・ 同じ母音を重ねた aa, ee, oo は必ず長く発音される（「アー」、「エー」、「オー」）。

（例）Haar 髪の毛、Tee 茶、Boot ボート

- ・ ie は「イー」と必ず長く発音される。

（例）Liebe 愛、Brief 手紙

二重母音

- ・ ai, ei は「アイ」と発音される。

（例）Mai 5月、Arbeit 労働

- ・ au は「アオ」と発音される。

（例）Haus 家、kaufen 買う

- ・ äu, eu は「オイ」と発音される。

（例）neu 新しい、heute 今日、Räuber 強盗

ほか、er は「エア」の場合と「アー」の場合がある。

（例）der 定冠詞（英語の the と同じ）、Bruder 兄弟

## 2-3. 注意を要する発音（子音）

b, d, g は、

- ・ 母音の前、音節のはじめでは有声音（バ行、ダ行、ガ行）。

（例）Brot パン、denken 考える、geben 与える

- ・ 語末、音節末では無声音（パ行、タ行、カ行と同じ）

（例）gelb 黄色い、Hand 手、Tag 日

- ・ ただし、ig は「イヒ」と発音する。

（例）mächtig 力強い、ruhig 静かな

ch は、

- ・ a, u, o, au のあとでは口の奥で激しく息をする音を出す。片仮名表記では「ハ」、「フ」、「ホ」などとされる。

(例) Bach バッハ、Buch 本、hoch 高い、auch また

- ・それ以外では「ヒ」と発音する。

(例) ich 私は

h は、母音のあとに置かれた場合、その母音を長母音にする。

(例) Uhr 時計、gehen 行く

j は、ヤ行と考えればよい。

(例) Japan 日本、jüng 若い

l と r については、どちらも片仮名表記ではラ行でよいが、

- ・l は、英語と同じで、舌を前歯の付け根にあてて発音する。

(例) lehren 教える、lernen 習う

- ・r は、英語と異なり、喉の奥を奮わせる発音をする。

(例) rot 赤い、Radio ラジオ

s は、

- ・母音の前では有声音 (ザ行)。

(例) Sonne 太陽、Suppe スープ

- ・それ以外では無声音 (サ行)。

(例) Glas グラス、Maske 仮面

sch は、「シ」と考えればよい。

(例) Schiff 船、Schule 学校

sp, st は、

- ・語頭では「シュプ」、「シュトウ」。

(例) Sprache 言語、Stunde 時間

- ・それ以外では「スプ」、「ストウ」。

(例) Fenster 窓

ß は、

- ・サ行と考えてよいが、前の母音は必ず長く読む。

(例) groß 大きな、Straße 道路

tsch は、「チ」と考えればよい。

(例) Deutschland ドイツ

v は、ファ行と考えればよい (英語の f と同じ)。

(例) Vater 父、viel 多くの

w は、ヴァ行と考えればよい (英語の v と同じ)。

(例) wissen 知っている、weiß 白い

z は、ツァ行と考えればよい。

(例) Zimmer 部屋、Arzt 医師

### 練習問題 1

以下のドイツ語の単語を発音せよ。

1. Mann (男) 2. Bett (ベッド) 3. Kino (映画館) 4. Foto (写真) 5. gut (よい)  
 6. kräftig (力強い) 7. Köln (ケルン) 8. Glück (幸福) 9. liegen (横たわる)  
 10. Reich (国) 11. Euphonium (ユーフォニアム) 12. Aal (ウナギ) 13. Zoo (動物園)  
 14. halb (半分の) 15. Mond (月) 16. Krieg (戦争) 17. König (王)  
 18. Koch (コック) 19. China (中国) 20. München (ミュンヘン) 21. ja (はい)  
 22. bringen (持ってくる) 23. Sohn (息子) 24. schön (美しい) 25. Sport (スポーツ)  
 26. heiß (暑い) 27. tschüs (さようなら) 28. Vetter (従兄弟) 29. Welt (世界)  
 30. Wein (ワイン)

### 3. 動詞の現在人称変化

#### 3-1. 現在人称変化とは?

英語の現在形を思い出してみよう。be 動詞の場合、原形は be なのに、

	単数	複数
1 人称	<i>I am</i>	<i>we are</i>
2 人称	<i>you are</i>	<i>you are</i>
3 人称	<i>he is</i>	<i>they are</i>

と、動詞が変化していた。一般動詞、例えば think の場合でも、

	単数	複数
1 人称	<i>I think</i>	<i>we think</i>
2 人称	<i>you think</i>	<i>you think</i>
3 人称	<i>he thinks</i>	<i>they think</i>

のように、3 人称単数だけ s がついていて、このように動詞のかたちが変わることを人称変化といい、現在形なので**現在人称変化**と呼んでいる。それではドイツ語の現在人称変化はどのようなものか?

#### 3-2. ドイツ語の現在人称変化 (一般動詞)

まず、一般動詞について見て行こう。ちなみに、英語でいう原形 (辞書に載っているかたち) のことを**不定詞**という。不定詞は、基本的に「-en」というかたちになっている。この「-」の部分 (en を外した残り) を**語幹**という。

(公式) 語幹 + en = 不定詞

ドイツ語の現在人称変化は、この語幹をもとにつくる。つくり方は次の通り。

	単数	複数
1 人称	語幹 + e	語幹 + en
2 人称	語幹 + st	語幹 + t
3 人称	語幹 + t	語幹 + en

それでは、実際の動詞 **lernen** (習う) を使って現在人称変化をつくってみよう。その際、各代名詞も一緒に覚えるようにすること。

	現在人称変化	意味
1人称単数	ich lerne	私は 習う
2人称単数(親称)	du lernst	君は 習う
3人称単数	er/sie/es lernt	彼は/彼女は/それは 習う
1人称複数	wir lernen	私たちは 習う
2人称複数	ihr lernt	君たちは 習う
3人称複数	sie lernen	彼らは 習う
2人称(敬称)	Sie lernen	あなた(がた)は 習う

\* **du** や **ihr** は「お前(たち)」や「君(たち)」のように親しい間柄で使う代名詞(親称)であり、丁寧に「あなた(がた)」と言うとき(敬称)は3人称複数と同じ **Sie** を使う(単数、複数の区別なし)。ただし、このときは **Sie** の語頭は大文字とする。

### 練習問題2

次の各動詞について、それぞれ現在人称変化の表を埋めよ。

1. **kommen** (来る)    2. **lieben** (愛する)    3. **machen** (する)    4. **trinken** (飲む)
5. **spielen** (遊ぶ、プレイする)

	現在人称変化	意味
1人称単数	ich ( )	( ) は ( )
2人称単数(親称)	du ( )	( ) は ( )
3人称単数	er/sie/es ( )	( ) は ( )
1人称複数	wir ( )	( ) は ( )
2人称複数	ihr ( )	( ) は ( )
3人称複数	sie ( )	( ) は ( )
2人称(敬称)	Sie ( )	( ) は ( )

### 練習問題3

次の各動詞を現在人称変化させたい空欄に入れよ。

1. **lernen** : Ich ( ) **Deutsch**. 私はドイツ語を習っています。

2. **spielen** : ( ) **du Tennis**? 君はテニスをプレイしますか? (Tennis テニス)

\* 英語と同じように、動詞を文頭に持ってきて主語の前に置くと、はいかいいえで答える疑問文となる。ドイツ語の場合、はいは **ja**、いいえは **nein**。

3. **hören** : Er ( ) **Radio**. 彼はラジオを聞いています。

4. **trinken** : Wir ( ) **Bier**. 私たちはビールを飲みます。 (**Bier** ビール)

5. **kochen** : Ihr ( ) **Tee**. 君たちはお茶を沸かします。

6. lehren : Sie ( ) Englisch. 彼らは英語を教えています。 (Englisch 英語)

### 3-3. 動詞の現在人称変化 (sein, haben)

英語でも、*be* や *have* の現在人称変化は独特であった。同じように、ドイツ語でも、*be* にあたる **sein** (である) や *have* にあたる **haben** (持っている) は不規則な変化をする。これについては、覚えてしまうしかない。

まず、**sein** の現在人称変化は次の通り。

	現在人称変化	意味
1 人称単数	ich bin	私は ~である
2 人称単数	du bist	君は ~である
3 人称単数	er/sie/es ist	彼は/彼女は/それは ~である
1 人称複数	wir sind	私たちは ~である
2 人称複数	ihr seid	君たちは ~である
3 人称複数	sie sind	彼らは ~である

次に、**haben** の現在人称変化は次の通り。

	現在人称変化	意味
1 人称単数	ich habe	私は 持っている
2 人称単数	du hast	君は 持っている
3 人称単数	er/sie/es hat	彼は/彼女は/それは 持っている
1 人称複数	wir haben	私たちは 持っている
2 人称複数	ihr hat	君たちは 持っている
3 人称複数	sie haben	彼らは 持っている

### 練習問題 4

次の各文につき、日本語の意味になるように空欄を埋めよ。

1. Ich ( ) Student. 私は学生です。 (Student 学生)
2. ( ) du Geld. 君はお金を持っていますか? (Geld お金)
3. Sie ( ) Lehrerin. 彼女は教師です。 (Lehrerin 女教師)
4. Wir ( ) Hunger. 私たちはおなかがすいています。 (Hunger 飢え)
5. ( ) ihr Zeit? 君たちは時間がありますか? (Zeit 時間)
6. ( ) sie Japaner. 彼らは日本人ですか? (Japaner 日本人)

#### 連絡先など

講師のメールアドレス : [tokan@nifty.com](mailto:tokan@nifty.com) 講師のウェブサイト : <http://hhasegawa.la.coocan.jp/>  
 授業のウェブサイト (進捗表示、配付資料あり) : <http://hhasegawa.la.coocan.jp/lecture/>